

2024 年度決算公告

東京都品川区東五反田 5 丁目 22 番 33 号
リトルファミリー少額短期保険株式会社
代表取締役社長 板谷 和彦

2024 年度貸借対照表

2025 年 3 月 31 日現在

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
現金及び預貯金	418,518	保険契約準備金	35,435
預貯金	418,518	支払備金	1,552
有形固定資産	418	責任準備金等	33,883
その他の有形固定資産	418	その他負債	448,349
無形固定資産	76,842	再保険借	316,345
ソフトウェア	76,842	未払金	120,170
その他資産	499,843	未払法人税等	2,290
未収保険料	179,471	預り保険料	8,095
再保険貸	264,976	その他の負債	1,447
前払費用	7,965	負債の部合計	483,785
供託金	37,000	(純資産の部)	
その他の資産	10,430	資本金	1,075,000
		資本剰余金	2,982,736
		資本準備金	1,075,000
		その他資本剰余金	1,907,736
		利益剰余金	△3,545,898
		その他利益剰余金	△3,545,898
		繰越利益剰余金	△3,545,898
		株主資本等合計	511,837
		純資産の部合計	511,837
資産の部合計	995,622	負債及び純資産の部合計	995,622

2024 年度損益計算書

自：2024 年 04 月 01 日から
至：2025 年 03 月 31 日まで

(単位：千円)

科目	金額
経常収益	26,394
保険引受収益	18,373
正味収入保険料	18,305
生命保険料	68
その他経常収益	8,021
その他の経常収益	8,021
経常費用	963,932
保険引受費用	△725,831
正味支払保険金	12,033
諸手数料及び集金費	△738,446
支払備金繰入額	268
責任準備金等繰入額	312
営業費及び一般管理費	1,623,574
その他経常費用	66,190
その他の経常費用	66,190
経常損失	△937,538
特別損失	68,878
減損損失	68,878
税引前当期純損失	△1,006,416
法人税及び住民税	2,290
当期純損失	△1,008,706

1. 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

2. 重要な会計方針に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定率法を採用しております。なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

その他の有形固定資産 3～4 年

②無形固定資産

自社利用のソフトウェアの減価償却は、利用可能期間（5 年）に基づく定額法により償却しております。

③リース資産

該当事項はありません。

(2) 責任準備金の積立方法

期末時点において、保険契約上の責任が開始している契約について、保険契約に基づく将来における債務の履行に備えるため、保険業法第 116 条及び保険業法施行規則第 211 条の 46 の規定に基づき、保険料及び責任準備金の算出方法書（保険業法第 272 条の 2 第 2 項第 4 号）に記載された方法に従って計算し、責任準備金を積み立てております。

なお、責任準備金については、保険業法第 121 条第 1 項及び保険業法施行規則第 211 条の 51 に基づき、毎決算期において責任準備金が適正に積み立てられているかどうかを、保険計理人が確認しております。

責任準備金のうち異常危険準備金については、保険業法第 116 条及び保険業法施行規則第 211 条の 46 に基づき、保険契約に基づく将来の債務を確実に履行するため、将来発生が見込まれる危険に備えて積み立てております。

(3) 収益認識に関する会計基準

当社は、ペット保険の販売を主な事業とし、当社保険に加入している顧客の保険始期（保険適用開始日）を迎えている保険契約に関して収益を認識することとしております。

顧客との契約に基づく履行義務については、保険始期以降保険適用期間中に保険料が収納されていることを前提として保険金請求の履行義務が発生するものであります。

(4) 消費税等の会計処理方法

消費税及び地方消費税の会計処理は税込方式によっております。

3. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額：3,126 千円

(2) 関係会社に対する金銭債務の総額：（債権）271,576 千円 （債務）319,442 千円

(3) 支払備金及び責任準備金等の内訳

①支払備金

支払備金（出再支払備金控除前）	155,105 千円
同上に係る出再支払備金	153,552 千円
差引	1,552 千円

②責任準備金等

普通責任準備金（出再控除前）	72,431 千円
同上に係る出再普通責任準備金	71,666 千円
差引（イ）	764 千円
その他の責任準備金（ロ）	33,118 千円
計（イ＋ロ）	33,883 千円

4. 損益計算書に関する注記

(1) 関係会社との取引による収益総額は△1,803,049 千円、費用総額は△2,062,831 千円であります。

(2) 収益及び費用に関する金額

①正味収入保険料の内訳

収入保険料	1,827,955 千円
支払再保険料	1,809,649 千円
差引	18,305 千円

②正味支払保険金の内訳

支払保険金	1,206,235 千円
回収保険金	1,194,201 千円
差引	12,033 千円

③諸手数料及び集金費の内訳

支払諸手数料及び集金費	130,185 千円
出再保険手数料	△868,631 千円
差引	△738,446 千円

④支払備金繰入額の内訳

支払備金繰入額（出再支払備金控除前）	26,617 千円
同上に係る出再支払備金繰入額	26,348 千円
差引	268 千円

⑤責任準備金等繰入額の内訳

普通責任準備金繰入額（出再責任準備金控除前）	25,640 千円
同上に係る出再責任準備金繰入額	25,335 千円
差引（イ）	304 千円
その他の責任準備金繰入額（ロ）	7 千円
計（イ＋ロ）	312 千円

(3) その他の経常費用は昨年度締結した再保険契約にかかる資産、負債の認識差額を計上しております。

(4) 減損損失は基幹システム入替に伴う旧システムの帳簿価額を計上しております。

5. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生の主な原因は、税務上の繰越欠損金であります。なお、全額評価性引当額を計上しており繰延税金資産の計上はありません。

6. 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については短期的な預金に限定しており、また、借入による資金調達は予定しておりません。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

2025年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位：千円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
現金及び預貯金	418,518	418,518	—
未収保険料	179,471	179,471	—
未払金	120,170	120,170	—

(注) 金融商品の時価の算定方法 現金及び預貯金、未収保険料、未払金は短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

7. 関連当事者との取引に関する注記

(単位：千円)

種類	会社等の名称	議決権の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	あいおいニッセイ同和損害保険㈱	直接 98.5%	役員 の 兼任 3人	再保険(注1)	再保険料(収益) △1,809,649	再保険借	316,345
					再保険手数料(費用) △868,631	再保険貸	264,976
					回収再保険金(費用) △1,194,201		
				役務の提供 (注2)	6,600	未収金	6,600
				損害保険料	1	未払金	3,097

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 再保険料その他の取引条件は、当社が希望条件を提示し、交渉の上決定しています。

(注2) 取引金額には消費税を含めております。

8. 1株当たり情報に関する注記

1株当たりの純資産額 ： 179円10銭

1株当たりの当期純損失：△364円10銭

金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

9. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。